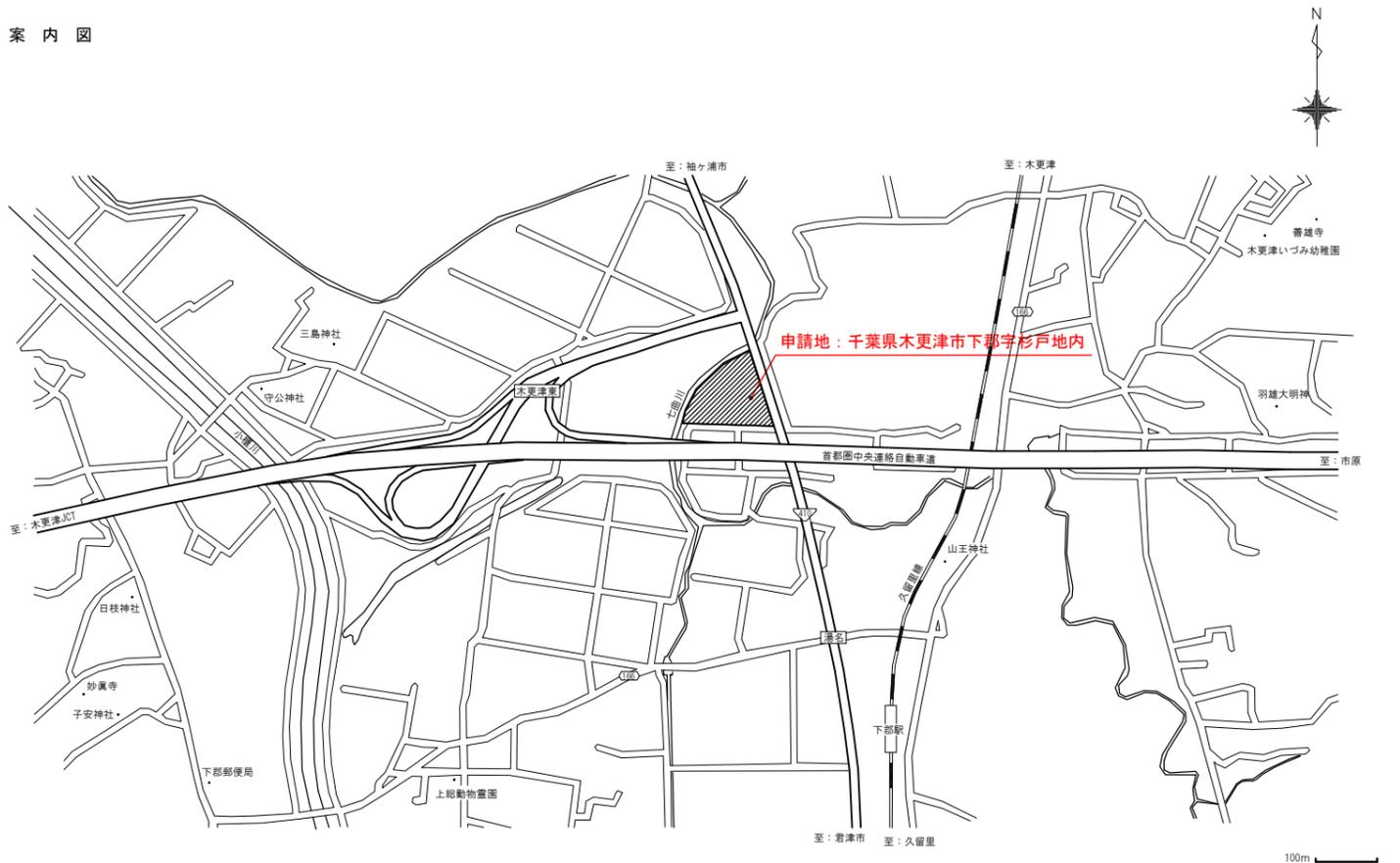


建物概要	
工事名称	木更津「道の駅」整備事業
工事場所	地番 千葉県木更津市下郡字杉戸地内
敷地面積	9,488.00m ²
地域地区	市街化調整区域
用途	店舗 ※開発許可時用途による
主要構造	鉄骨造
階数	平屋
建築面積	1,216.22m ²
容積対象延床面積	853.54m ²
延床面積	853.54m ²
最高高さ	6.3 m
建物高さ	6.3 m
軒高	5.2 m
配置計画	
<ul style="list-style-type: none"> すべての施設利用者にとって、安心・安全かつ快適に利用できる様、ユニバーサルデザインとします。 施設利用者、職員、物品搬入、ゴミの搬出等の動線を適切に分離します。 駐車場内は、車両の滞留スペースを設け、かつ、導入サイン等により使いやすい駐車場とします。 	
主体構造・基礎・階数	
構造	鉄骨造 内装木質化
基礎	建物配置直下地盤調査により安全かつ経済的な基礎構造を選定します。
階数	平屋
内装仕上げ	周辺環境との調和を図り、ライフサイクルコストや維持管理が容易な仕上げとします。
	見える化、CGパース等により確認しながら全体イメージをつかみ決定します。

案内図



各機能・居室計画		設備概要				
休憩機能	トイレ	自然光を取り入れた、明るいユニバーサルトイレとします。 男子用 大X5、小X5、洗面器X4 女子用 大X6、洗面器X4、パウダーコーナーX4 多機能トイレ：大X1、洗面器X1、オストメイトX1、ベビーシートX1 洗面カウンターにハンドドライヤーを設置します。	空調機器設備 空冷ヒートポンプ式エアコンにて冷暖房を行います。 LCCを十分に検討して高効率エアコンを導入し、 CO2排出量の削減と地球環境保全に寄与する計画とします。	電気通信設備	電力引込設備 電力供給業者との事前協議に基づいて、電力引込みを行います。 前面道路より引込柱まで架空引込みとして、以降を埋設とします。 高圧開閉器を設け、供給側の波及事故を防止します。	テレビ共聴設備 施設内の必要箇所で見られようようにテレビ端子を配置します。 方式は施設費と料金を検討し、アンテナ方式、CATV方式、 光回線方式等から選択します。
	情報発信・観光案内センター	加工品等物販エリア内にオープンカウンター形式で設置して、 多くの利用者に供するレイアウトとします。	換気設備 室内を快適な環境に保つため換気を行います。 売場は有圧扇、事務室等の居室は中間ファン、天井扇により換気を行います。 トイレは換気回数10回/時以上の第三種換気とします。 厨房排気は、天蓋フードとグリースフィルターを経由して排気します。		受変電設備 屋外型キュービクル式受変電設備を設けます。 高効率変圧器を採用して、省エネルギーに配慮した計画とします。	監視カメラ設備 休憩施設のトイレ、施設内の要所に防犯用監視カメラを設置します。 監視モニターは事務室に設置し、記録容量は7日間以上とします。
	農林水産物・加工品等物販施設	木質仕上げとし、連続した一体感のある空間により、にぎやかさを演出します。	給水設備 前面道路（国道410号）に敷設されている水道本管（100A）から 40A（想定）にて敷地内に引込みます。 FRP複合板パネル受水槽（緊急遮断弁付）に貯留し、 加圧給水ポンプユニットにより必要圧まで加圧して、各所に給水を行います。		幹線動力設備 受変電設備より各電灯盤、動力盤を経て必要各所に電源供給を行います。 高効率変圧器を採用して、省エネルギーに配慮した計画とします。	機械警備設備 施設内の要所に機械警備用空配管を設置して、休日・夜間に 機械警備が実施出来るようにします。
	飲食施設	大型観光バスの利用者が収容可能な座席数として、48席+αを設置します。 底下空間にも椅子席を設けて、軽食売店等メニューの充実を図ります。	給湯設備 事務室の多目的流しの給湯に電気貯湯式温水器を設置します。 厨房給湯として、業務用ガス給湯器を設置します。		電灯コンセント設備 LED照明を主体として省エネルギーに配慮した計画とします。 適切な照度を確保し、機能とデザインのバランスを考慮して器具を選択します。 コンセントは、各室にて有効に電源が取れるよう適切に配置します。 各種イベントで利用できるよう屋外コンセントを適宜 設置します。 法規に基づいて非常照明、誘導灯を設置します。	LAN設備 施設内に空配管を設置して、光幹線を導入出来るようにします。 施設内LANを構築し、各所に端末用情報用コンセントを設置します。 施設資料者が利用できる公衆無線LANを整備します。 無線LANの対応通信規格と通信機種については、市と協議のうえ決定します。
地域振興機能	事務室・控室・共用部	管理運営しやすい様にまとめて設置します。 地域振興コミュニティスペースを設け、カルチャースクールの実施等と合わせて、 体験型イベントの情報発信を行い、地域交流を促します。	排水通気設備 施設各所で発生した汚水雑排水は、排水管により合併処理浄化槽に導き 河川排出基準をクリアする数値まで処理した後に、七曲川に放流します。 排水管には管径の120倍毎に掃出口を設け維持管理に配慮した計画とします。	非常電源設備 災害時に最低限の照明、コンセントおよび給水ポンプ等を 72時間稼働できる容量の非常用発電機を設置します。 燃料は比較的手がかりな灯油とし、オイルタンクは法規に基づき設置します。	情報発信設備 デジタルサイネージを設置して、各種イベント、観光案内などの 情報発信を行います。 紙媒体の掲示のため、A0版2枚程度の大きさの掲示板を設けます。	
	施設内トイレ	地域振興施設利用者用トイレとして、休憩機能トイレと同等の水準とします。	衛生器具設備 器具数は要求水準以上の数量とし、使いやすい配置計画とします。 維持管理のやり易い型式を採用して、衛生的な環境を提供します。 節水型器具を積極的に採用して、水資源を有効に活用します。 手すりを各所に設置して、人にやさしい器具配置とします。 身体障害者の使用も十分考慮し、オストメイト対応トイレを配備します。	太陽光発電設備 省エネルギー対策と災害時対応のため、太陽光発電パネル付外灯を設置します。	地域交流案内設備 「道の駅」案内・登録要綱」に示される案内人が効果的に 各種イベント、地域観光、広域交流などの受付案内が出来る ラウンジ、カウンター等を設けます。	
			消火設備 消防法に基づき、必要消火設備を設置します。	電気自動車用急速充電設備 駐車場内の安全な場所に、電気自動車用急速充電設備を2台設置します。		
			ガス設備 工事仕様その他は、該当地区のガス供給事業者の規定に準じます。 集合装置等の設置及び、配管工事とそれに付随する工事、申請届け手続きを行います。 関係法規に基づきガス漏れ警報器、耐震遮断弁等を設けます。	電話設備 常時24時間使用できる公衆電話を設置します。 事務室などの必要箇所に電話ジャックを適切に配置します。		
			放送設備 法規に基づいて、非常放送設備を設置します。 自動火災報知設備と連動が出来る仕様とします。 呼出し放送などの業務放送も出来る仕様とします。			